

九州の中堅企業の実績紹介 <正興電機製作所> ～ ひびきの新拠点建設プロジェクト ～

<企業概要>

株式会社正興電機製作所

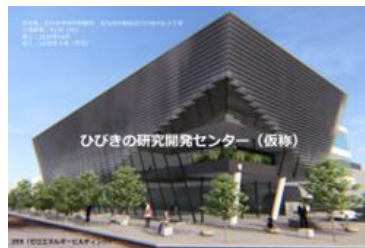
- ・ 本社所在地：福岡県福岡市
- ・ 資本金：33億2,304万円
- ・ 売上高：連結270億円
- ・ 従業員数：連結1,001人
- ・ 東京証券取引所プライム市場
株式上場の電機機器メーカー
- ・ 事業内容：
**電力の安定供給をサポートする
監視制御システム、変電・配電
用機器等製造。**
電力・水の2大インフラを中心に
**OT(制御)×IT(情報)×プロダ
クト(モノづくり)のコア技術で、
幅広く事業を展開。**
全国の高速道路の受変電設備
シェアは日本一。

<https://www.seiko-denki.co.jp/>

株式会社正興電機製作所・北九州市
立地協定締結式



投資



- 株式会社正興電機製作所は、事業成長の柱であるDXおよびGXに貢献する製品開発を加速するため、北九州学術研究都市（北九州市若松区ひびきの）において、**産学官連携による最先端の製品および技術開発を推進する研究開発拠点「ひびきの研究開発センター（仮称）」を整備中。**
- 2026年4月に完成予定。
- 投資額 41億円。一部、大規模成長投資補助金を活用。

背景

- DX・GXの分野が目覚ましいスピードで進展する中、新製品や新ビジネスの迅速な開発が課題。
- 産学官の連携環境として恵まれている学研都市に新たな研究開発棟を設立し、オープンイノベーションを推進することにより、DX・GXを活用した持続可能な社会へ貢献する事業を拡大。

取組特徴

- 200人規模となる**研究開発拠点が、大学や研究開発機関の集積、洋上風力や太陽光など次世代エネルギー関連施設の集積といった地域ポテンシャル※1を活用し、次世代製品の研究開発を行い、さらなる同社事業や地域互惠の拡大を目指す。**
これら取組の加速により、産業分野での活用や、地域全体の研究力向上・人材育成が期待。
〈先端技術の研究開発〉
 - ✓ 最先端のモノづくりである蓄電池や人工知能(AI)、ロボットシステムの研究開発。
 - ✓ 次世代の蓄電池「レドックスフロー電池」を利用した電力需給制御システムの開発。
 - ✓ A I 技術を使って設備遠隔監視などのスマート保安システムの実証実験。
- 停電時、周辺施設へ電力を供給可能な「地域エネルギーマネジメントシステム」の推進も計画。

地域への波及効果

- 本投資事業により、地域の雇用創出（採用計画：初期段階90名、5年後200名）及びこれら**同社スタッフが地域と連携して、新たな事業や製品の開発が進み、新たなビジネスチャンスが創出。**
- 北九州学術研究都市に立地する大学や研究機関との連携が深まり、**共同研究や人材交流が活発化することにより、地域全体の研究力が向上。**また、地元の学生や若手研究者が研究開発センターでのキャリアを通じて地域に戻ることで、**地域の人材育成が促進**されることが期待。

※ 1）①北九州学術研究都市には、次世代を支える産業として有望な「環境」と「情報」に関する分野を中心に頭脳集積。同学研都市に立地する大学や研究機関の豊富な人材と連携。②周辺は洋上風力や太陽光など再生可能エネルギーの開発が盛んであり、蓄電池の研究開発にも最適。

正興電機製作所による成長投資の事業（脱炭素、デジタル）

投資目的：電力・環境エネルギー・情報システム等社会インフラ構築事業の基盤強化に向け、オープンイノベーションによるDX・GX活用で事業拡大

投資内容：R&D棟、ものづくり棟、研究開発設備
（※最新のセンサ・カメラ・ロボット・IoT・AI技術による設備管理の省力化・高度化）

脱炭素社会の実現を目指し、再生可能エネルギーと次世代蓄電池「レドックスフロー電池」を連携させたシステム開発。電力系統への接続時に再エネの「グリーン電力」を蓄える実証を行うなどグリーントランスフォーメーション(GX)関連の技術力を高める。

電気自動車(EV)の製造拠点やEVタクシーの営業拠点において、充放電装置を使った再生可能エネルギー活用の研究開発を行う。

再エネ・脱炭素ソリューションとDXによる業務の効率化・自動化をサポート

企業の脱炭素・省エネ・BCPに貢献

独自のパワエレ技術による再エネソリューション



再生可能エネルギー発電所

電源・監視制御技術で発電設備の安定運用に貢献



効率的なエネルギー管理システムの構築に向けて研究開発を行う。

発電所や工場等で使用する巡視点検ロボットの汎用性拡大、低コスト化を探索研究開発を行う。

DXによる業務の効率化・自動化

スマート保安ソリューションをエネルギー会社・鉄道・産業分野へ展開



スマート保安ソリューション（プラットフォーム）



AIを活用した遠隔設備監視システムの高度化に向けて研究開発を行う。